



Press Release

2020年3月26日
長野県企業局
中部電力株式会社
丸紅新電力株式会社
みんな電力株式会社

信州の水でつくられた電力を販売する「信州 Green でんき」プロジェクトの開始 ～環境負荷低減や信州産電力の価値向上に取り組めます～

長野県、中部電力株式会社（代表取締役社長：勝野 哲、以下「中部電力」）、丸紅新電力株式会社（代表取締役社長：山本毅嗣、以下「丸紅新電力」）、および、みんな電力株式会社（代表取締役：大石英司、以下「みんな電力」）は、本日から、信州の水でつくられた電力を販売する「信州 Green でんき」プロジェクトを開始します。

本プロジェクトは、長野県企業局（公営企業管理者：小林 透）が運営する同県内に立地する公営水力発電所由来のCO2フリー価値や地産価値を活用し、信州産電力として、中部電力・丸紅新電力・みんな電力の3社がそれぞれ、同県内や首都圏等の大都市圏で契約している法人のお客さまを中心に供給するものです。

国際的なイニシアティブであるRE100をはじめとした環境意識の高まり等を背景に、CO2フリー等の環境価値^{*}に加えて、電源の種別や産地を特定してお客さまへ電力を供給する新たなチャレンジであり、同県内の電力の地産地消化や、電気をお使いいただくお客さまの再生可能エネルギー率の向上、信州産電力の価値向上を目指します。



信州Greenでんき プロジェクト

信州の水でつくられた電気を 使っています。

犀川、千曲川、木曽川、天竜川など
信州の豊かな水資源から生まれた、
地球に配慮した電気を、使っています。

長野県、中部電力、丸紅新電力、みんな電力は、電力の地産地消や大都市との連携をはじめとして、地域課題の解決に結びつく様々な地域貢献施策を推進してまいります。

※長野県が運営する水力発電所のうち、固定価格買取制度が適用されている発電所（高遠発電所・横川蛇石発電所・奥裾花第2発電所・小渋第3発電所）のCO2フリー価値は、同制度適用期間中は、再生可能エネルギー発電促進賦課金をお支払いいただいているすべてのお客さまに帰属するため、当該発電所を活用した電力メニューでのCO2フリー実現には、別途非化石価値等の調達が必要となります。

添付資料：「水の恵みを 未来へつなぐ」長野県公営水力を活用した、信州産電力の販売について

以 上

<お問い合わせ先>

長野県企業局 電気事業課	026-235-7375
中部電力株式会社 販売カンパニー 総務部 総務グループ	052-740-6854
丸紅新電力株式会社 広報担当	03-3282-3636
みんな電力株式会社 広報担当	03-6805-2228

「水の恵みを 未来へつなぐ」

長野県公営水力を活用した、
信州産電力の販売について



2020年3月26日

信州Greenでんき プロジェクト



信州の水で作られた電気を
使っています。

犀川、千曲川、木曾川、天竜川など
信州の豊かな水資源から生まれた、
地球に配慮した電気を、使っています。

長野県企業局が運営する水力発電所で作られる電気に由来するCO2フリー価値や地産価値を活用し、中部電力、丸紅新電力、みんな電力の三社が、信州産電力として、長野県内や、首都圏等大都市圏の法人のお客さまを中心に供給いたします。



長野県内17か所の
水力発電から
うまれた
信州産の電気で

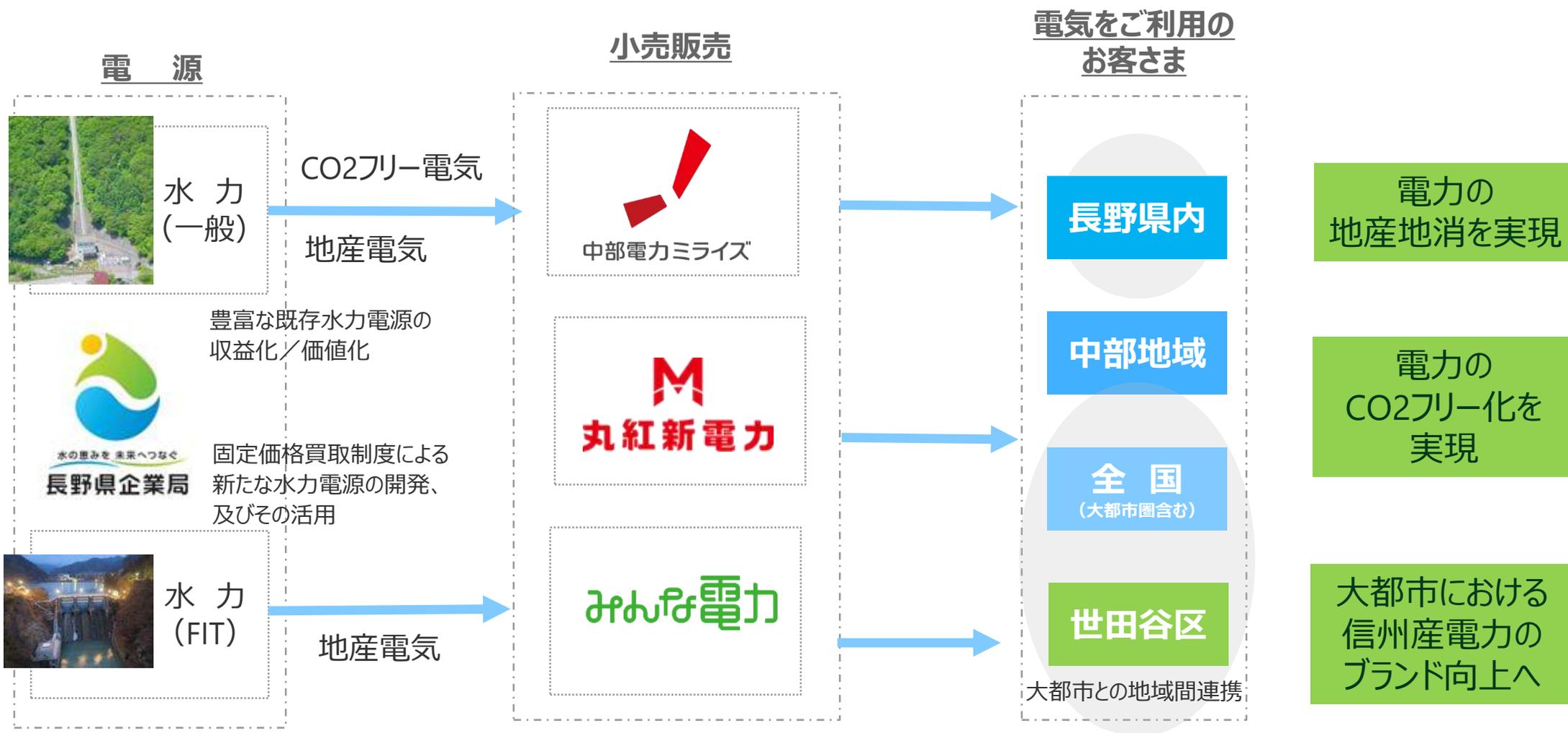
長野県内を
そして、大都市を
灯します。

本プロジェクトを
通じて、
新たな再生エネルギーの
開発や効率向上、
地域振興等に
繋がります。

信州Greenでんき

信州産電力の販売体制について

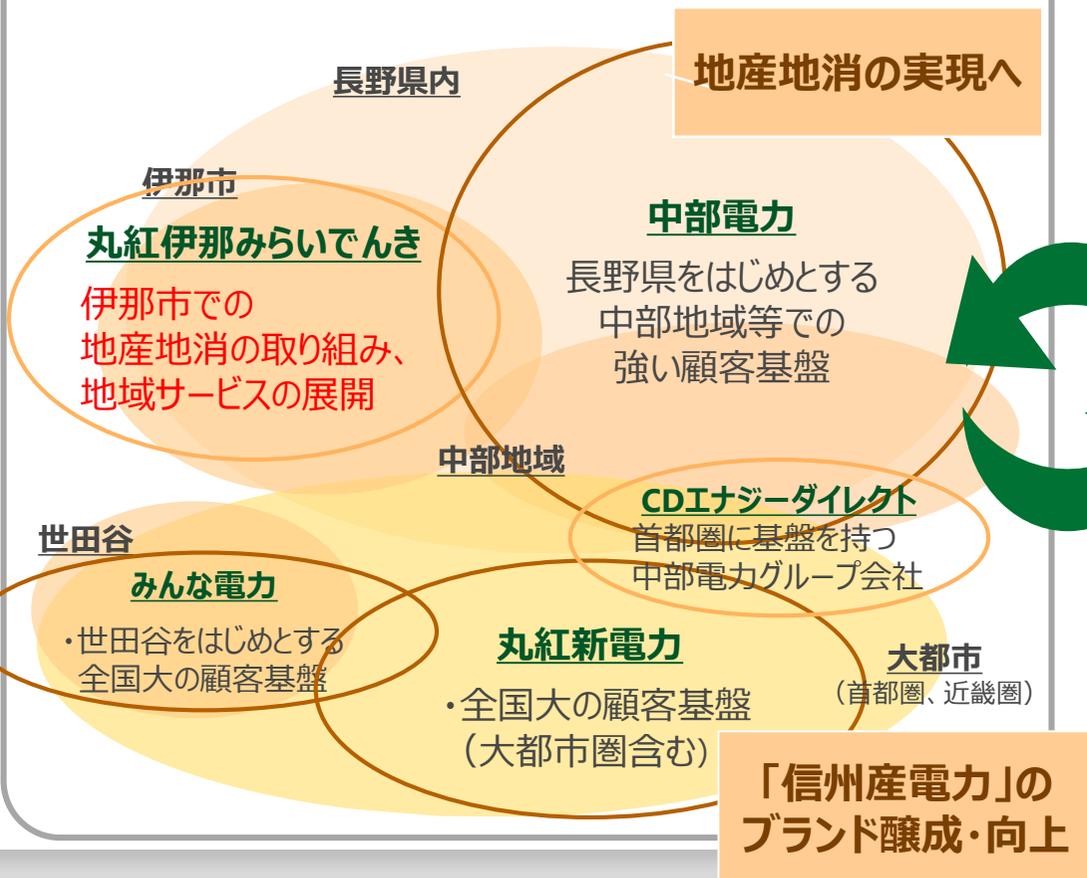
3社各々が販売主体となり、お客さまのニーズに応じて、信州産という地域を特定したCO2フリー電気や、地産電気を、法人のお客さまを中心にお届けいたします。



3社協業のシナジー

1. 3社の顧客基盤

各社の既存顧客基盤を組み合わせ、RE100加盟企業などとの接点を活かし、「信州産電力」を、様々なエリアのお客さまへ販売いたします。



2. 3社の電力取引サービス

3社それぞれが取り組む新たな電力取引サービスを組み合わせ、「信州産電力」により高い付加価値を創出します。

中部電力

- ・卒FITや環境価値等を活用した新たな電力取引サービス「これからデンキ」

丸紅新電力

- ・伊那市をはじめとした「地産地消取引」サービス

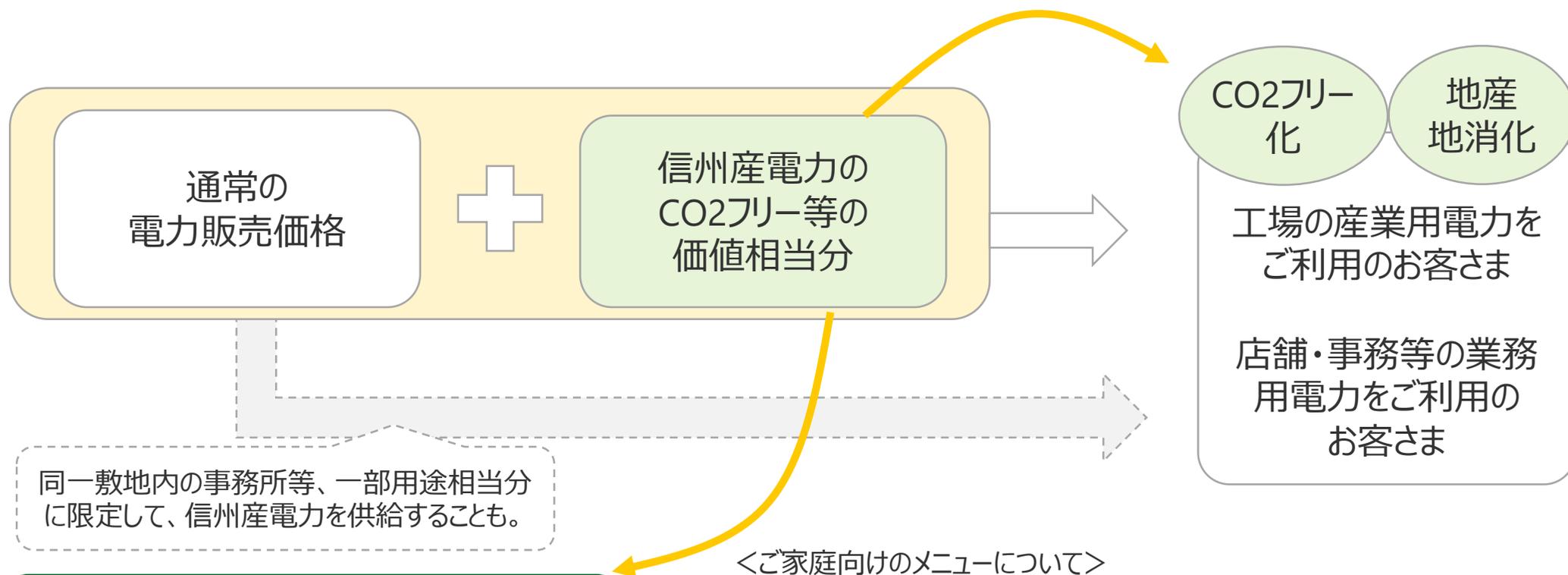
みんな電力

- ・ブロックチェーンを活用した「顔の見える電力」
- ・県内外の個人向け「信州応援でんき」

3社の情報発信力

信州産電力の販売について

- 通常の電力料金とあわせて、環境価値等に相当する対価をお支払いいただくことで、お客さまは、CO2フリー電力や、地産電力をご利用いただけます。
- ご購入いただいたお客さまは、信州産電力のご利用をPRできるとともに、「地球温暖化対策の推進に関する法律」の「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」に基づき、CO2フリー電気をご購入いただいた量に応じて、CO2排出係数をゼロとしてCO2排出量を算定いただけます。



本プロジェクトを通じて、長野県内の新たな再生エネルギーの開発や効率向上、地域振興等に繋がります。

ご家庭向けのCO2フリーメニューを通じて、長野県営水力の電気をはじめとした、再生可能エネルギーの電気をご利用いただけます。※

※丸紅新電力は、家庭向けメニューは現在ラインナップを検討中
※再生エネルギー発電設備に由来するCO2フリー価値を活用して、電力供給します。

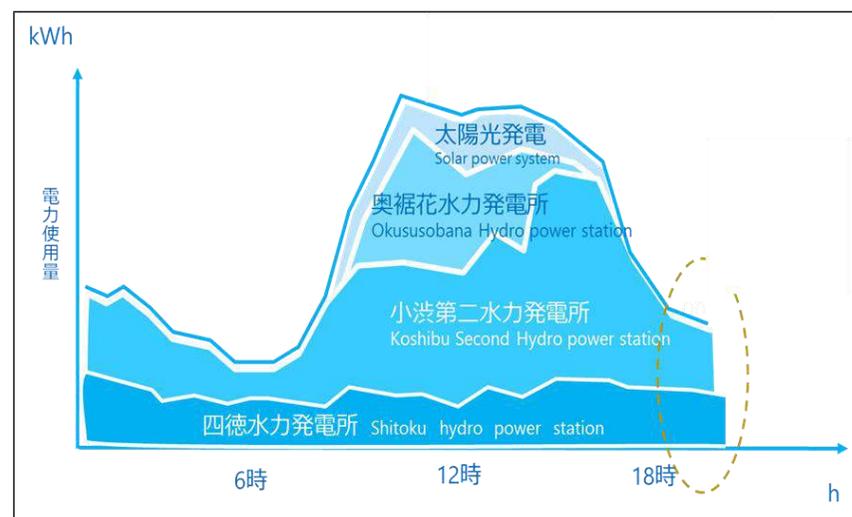
電力の地産地消について

○県内に電気を供給するだけでなく、発電状況の見える化※を推進することにより、新たな地産地消のモデルに取り組み、「信州産電力」の付加価値をさらに高めていきます。 ※各発電所由来のCO2フリー価値や地産価値を活用します。

軽井沢プリンスホテルで開催されたG20にて、CO2排出量ゼロの電力供給を実現しました（2019年6月）



今後同様の取り組みを展開してまいります。



○「丸紅伊那みらいでんき」では、伊那市・丸紅・中部電力の3者で電力の地産地消に取り組んでおり、今回の公営水力の電力を取り入れることで、より高い地産地消率の実現を目指します。

○さらに、丸紅伊那みらいでんきは、電力小売事業を足掛かりに、地域の課題解決・活性化につながる「地域密着型サービス」の開発にも積極的に取り組んでいます。



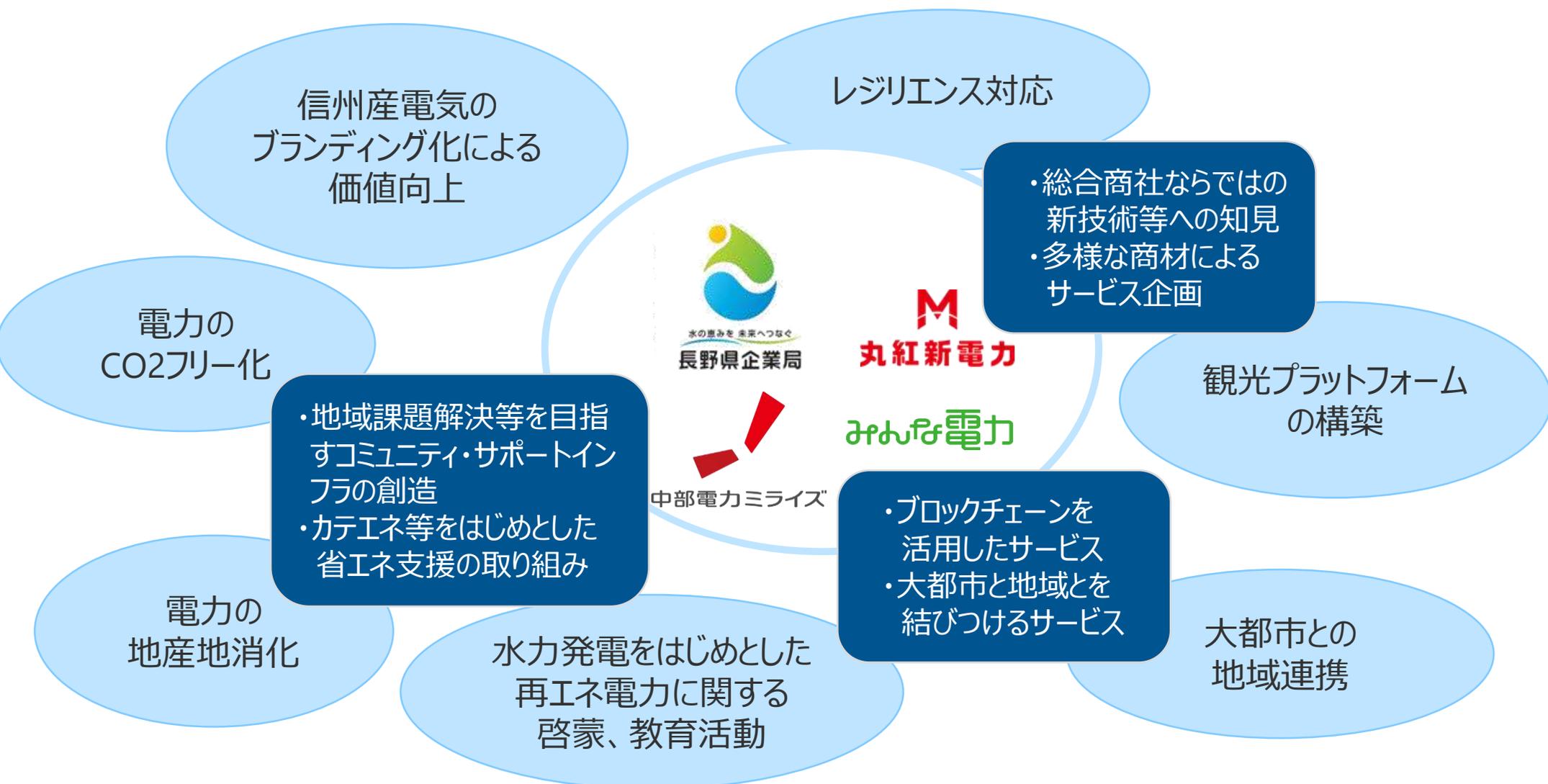
大都市への供給

○みんな電力のお客さまを対象に、「顔の見える電力（発電所応援）」の仕組みを活用します。具体的には、発電産地と電力消費地との交流を深めることで、電気をきっかけとした、リアルな「顔の見える」関係を構築します。



今後、本取組を拡大し、長野県の地域貢献に取り組んでまいります。

○「信州Greenでんき」プロジェクトとあわせて、今後長野県の地域発展に向けた、様々な取り組みを検討してまいります。



お問い合わせ先

中部電力株式会社（4月以降、中部電力ミライズ株式会社）

（法人向け） https://www.chuden.co.jp/business/bshikumi/business_menu/bus_co2_free/index.html

（ご家庭向け） https://www.chuden.co.jp/home/home_menu/home_co2_free/index.html

丸紅新電力株式会社

https://denki.marubeni.co.jp/news/20191225_53/

みんな電力株式会社

（法人向け） <https://minden.co.jp/biz/>

（ご家庭向け） <https://minden.co.jp/personal/>